

令和3年度使用中学校用教科書

選 定 資 料

社 会 編

(地理的分野・歴史的分野・公民的分野)

令 和 2 年 6 月

愛 知 県 教 育 委 員 会

社会

教科書選定の基本的な考え方

○ 学習指導要領の目標で示された資質・能力の育成を図ることができること

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係などに関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

○ あいちの教育の基本理念に照らして適切な事項が示されていること

「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした「あいちの人間像」の実現
(「あいちの教育ビジョン2020」より)

選定資料（社会）作成の観点・着眼点

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。
2 「あいちの教育の 基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。
3 内 容 な ど	(1) 内容の選択 ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。
	(2) 内容の程度 ア 生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。 イ 生徒の学びに向かう力を高められるよう、教材が創意工夫されているか。 ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表などが関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。 エ 日常生活・実社会に関連付けられるような記述や教材が充実しているか。
	(3) 内容の構成 ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。 イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。
4 表記・表現及び 使用上の便宜など	ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名などは適切であり、統一されているか。 イ 生徒の学びに向かう力を高めるよう、適切に表記・表現されているか。 ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表などが適切に関連付けられているか。 エ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料などが必要に応じて用意されているか。
5 印刷・造本など	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩などは適切であるか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 基礎的・基本的な知識・概念や技能の確実な定着、思考力・判断力・表現力の育成、持続可能な社会の形成に主体的に参画する力の育成を意図して編集されている。 ア 様々な学習場面で、地理的な見方・考え方を働かせながら学習に取り組み、深い学びにつながるよう配慮されている。
17 教 出	ア 市民的教養としての基礎的・基本的な知識・技能の定着、現代社会のしくみや課題を読み解く力、主権者として共に生きる力の育成を意図して編集されている。 ア 地理的な見方・考え方を働かせ、情報に向き合い、思考力・判断力・表現力を養うことができるよう配慮されている。
46 帝 国	ア 学びに向かう意欲や主体的に社会の形成に参画する態度の ^{かん} 涵養、情報活用能力の育成や国土理解・異文化理解の促進を意図して編集されている。 ア 地理的な見方・考え方に基づく、多面的・多角的な考察を行う活動の充実により、深い学びにつながるよう配慮されている。
116 日 文	ア 知識・技能の確実な定着、思考力・判断力・表現力の育成、新しい時代を築く社会の参画者として必要な資質・能力の育成を意図して編集されている。 ア 地理的な見方・考え方を働かせながら、世界や日本を多面的・多角的に捉え、単元を通した深い学びができるよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 世界の諸地域の学習で、宗教や環境等による生活の多様性を取り上げ、異文化を理解し、尊重する態度を養うことができるよう工夫されている。 ア 日本の諸地域の学習で、中部地方の伝統的な地場産業等、日本各地の伝統・文化を取り上げ、郷土への愛着を深めることができるよう配慮されている。
17 教 出	ア 世界の諸地域の学習で、様々な民族の文化を具体的に取り上げ、多文化社会・多文化共生への理解を深めることができるよう工夫されている。 ア 日本の諸地域の学習で、地域社会が抱える課題や課題を解決するための人々の工夫を取り上げ、社会に参画しようとする意識を高めることができるよう配慮されている。
46 帝 国	ア 世界の諸地域及び日本の諸地域の学習で、自然環境、生活・文化、産業をバランスよく取り上げ、異文化理解を深めることができるよう工夫されている。 ア 日本の諸地域の学習で、地域に見られる課題の解決に向けて考えを深める活動を掲載し、社会に参画しようとする意識を高めることができるよう配慮されている。
116 日 文	ア 世界の諸地域の学習で、各地の伝統・文化を取り上げ、多文化共生社会への理解を深め、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養えるよう工夫されている。 ア 日本の諸地域・地域の在り方の学習で、各地の伝統・文化の維持に取り組んでいる事例を豊富に掲載し、郷土への愛着を深めることができるよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
3 内容など (1) 内容の選択	ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、各州や各地方を大観し、そこから見える課題を主体的に解決する学習活動から、地域の特色を理解できる内容となっている。 イ 一つの事象について、他分野との関連を示した上で、3分野で共通した資料を扱い、各分野の視点から多面的・多角的に考察できるよう考慮されている。 ウ 「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」といった現代的な諸課題についての内容が適切に取り上げられている。
17 教 出	ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、地域を大観した後、様々なテーマに沿った課題解決型の学習活動から、地域の特色を理解できる内容となっている。 イ 巻頭で3分野のつながりを示したり、多くのページで他分野の関連する学習項目を側注に示したりして、3分野の関連が考慮されている。 ウ 特設ページでは、世界の各州や日本の各地方の事例を基にした今日的な課題についての内容が適切に取り上げられている。
46 帝 国	ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、写真や地図から地域を大観し、学習課題を解決することによって、地域の特色を理解できる内容となっている。 イ 3分野ともに今日的な課題に関わる資料を豊富に扱っている。また、本文のページで他分野とつながりのある学習項目を示し、3分野との関連が考慮されている。 ウ コラム「未来に向けて」では、環境・防災・共生をテーマとした今日的な課題に関連する内容が適切に取り上げられている。
116 日 文	ア 「世界の諸地域」「日本の諸地域」では、人々の生活場面が分かる資料を基にした課題を解決する学習活動から、地域の特色を理解できる内容となっている。 イ 本文の脚注欄に、歴史的分野や公民的分野とのつながりを示す「連携コーナー」を設け、3分野の関連が考慮されている。 ウ 「人権」「環境問題、資源・エネルギー」「平和・命の尊さ」「防災・減災」「伝統と文化」といった現代的な諸課題についての内容が適切に取り上げられている。

観 点	着 眼 点
3 内容など (2) 内容の程度	<p>ア 生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。</p> <p>イ 生徒の学びに向かう力を高められるよう、教材が創意工夫されているか。</p> <p>ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表等が関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。</p> <p>エ 日常生活・実社会に関連付けられるような記述や教材が充実しているか。</p>

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	<p>ア 小学校の学習内容との円滑な接続・連携を図るとともに、分かりやすい記述や豊富な資料を基にした学習内容で構成されている。</p> <p>イ 導入で「探究課題」を示し、「学習課題」の解決や「探究のステップ」を通して、興味・関心を高めながら、主体的な学びができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述に合わせた写真や地図等の資料を適切に配置し、グラフや図表等は見やすく、比較しやすい色を使って構成されている。</p> <p>エ 「地理にアクセス」のコーナーを設け、様々な地域の事例を記載し、学習内容と実生活との関連が図られている。</p>
17 教 出	<p>ア 小学校の学習内容との円滑な接続と関連を図り、学習課題を確かめるための「確認」「表現」のコーナーを位置付けた構成となっている。</p> <p>イ 導入で詳しく「学習テーマ」を示し、「学習課題」の解決を通して、興味・関心を高めながら、主体的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述と資料の関連を視覚的に捉えやすいよう構成されている。特に世界の各州の地図は見やすいよう、大きめのサイズで示されている。</p> <p>エ 「地理の窓」のコーナーを設け、様々な地域の特色のある事例を掲載し、学習内容と実生活との関連が図られている。</p>
46 帝 国	<p>ア 小学校の学習内容との円滑な接続と関連を図り、学習内容に関連する動画を視聴できるように二次元コードを位置付けた構成となっている。</p> <p>イ 単元を貫く問いを設け、学習内容に見通しをもたせたり、学習の振り返りをさせたりしながら、主体的な学びを促すことができるように工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述に合わせた写真や地図等の資料を適切に配置し、資料には「資料活用」の問いを設け、習得した技能を活用できるよう構成されている。</p> <p>エ 「声」のコーナーを設け、実際に働いている人の具体的な話を多く掲載し、学習内容と実生活の関連が図られている。</p>
116 日 文	<p>ア 小学校の学習内容との円滑な接続・連携を図ることができるよう、各章の導入で「小学校で学習した内容」を記述した構成となっている。</p> <p>イ 「学習課題」の解決を通して、地理的な見方や考え方を働かせながら、主体的に学習に取り組むことができるように工夫されている。</p> <p>ウ 本文に関連した地図・写真・イラスト等の資料を適切に配置し、具体的なイメージをもつことができるよう、大きめのサイズで示されている。</p> <p>エ 「チャレンジ地理」「アクティビティ」のコーナーを設け、単元を通じた深い学びにつなげ、実生活や実社会との関連付けが図られている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容など (3) 内容の構成	ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。 イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 導入で「探究課題」を示し、「学習課題」や「チェック&トライ」等の積み重ねを通して探究課題の解決を図ることができるよう、内容が系統立てて配列されている。 イ 1単位時間の学習内容を見開き2ページで構成し、知識・概念や技能の定着に重点を置き、世界や日本の諸地域の内容をバランスよく取り上げている。 ウ 「基礎・基本のまとめ」のページで既習事項の確認をしたり、「スキル・アップ」のコーナーで技能の向上を図ったりして、補充的・発展的な学習に対応している。
17 教 出	ア 導入で「学習のテーマ・視点」を示し、「学習課題」「確認」「表現」等を通して学習テーマの解決を図ることができるよう、内容が系統立てて配列されている。 イ 1単位時間の学習内容を見開き2ページで構成し、基礎的・基本的な知識・技能の習得を重点に置き、世界や日本の諸地域の内容をバランスよく取り上げている。 ウ 各単元の「学習のまとめと表現」のページで既習事項の確認をしたり、表現活動の学習に取り組んだりして、補充的・発展的な学習に対応している。
46 帝 国	ア 導入で「単元を貫く問い」を示し、「学習課題」「説明しよう」等を通して、学習課題の解決を図ることができるよう、内容が系統立てて配列されている。 イ 1単位時間の学習内容を見開き2ページで構成し、言語活動の充実に重点を置き、世界や日本の諸地域についてバランスよく取り上げている。 ウ 「節の学習を振り返ろう」のページで既習事項の確認をしたり、「技能をみがく」のコーナーで技能の向上を図ったりして、補充的・発展的な学習に対応している。
116 日 文	ア 「学習課題」「見方・考え方」を示し、「深めよう」「確認」を通して、基礎的な知識・技能の定着を図ることができるよう、内容が系統立てて配列されている。 イ 1単位時間の学習内容を見開き2ページで構成し、基礎的な知識・技能の定着に重点を置き、世界や日本の諸地域についてバランスよく取り上げている。 ウ 「学習のまとめ」のページで既習事項を確認したり、「スキルUP」のコーナーで必要な技能を身に付けたりして、補充的・発展的な学習に対応している。

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜など	<p>ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名等は適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 生徒の学びに向かう力を高めるよう、適切に表記・表現されているか。</p> <p>ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表等が適切に関連付けられているか。</p> <p>エ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料等が必要に応じて用意されているか。</p>

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名等の表記も統一されている。</p> <p>イ 学習課題に関連する資料についての思考や読み取りを促す言葉を、マークとともに提示し、学びに向かう力を高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述と関連する挿絵・イラスト・写真・図表等を効果的に配置し、本文中にはその資料番号が挿入されている。</p> <p>エ 写真、地図、グラフ等が豊富に掲載されている。重要語句については「用語解説」のページが用意されている。</p>
17 教 出	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名等の表記も統一されている。</p> <p>イ 学習課題に関わる内容や学習活動を促す言葉をキャラクターの吹き出しで提示し、学びに向かう力を高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 写真や地図等を本文の導入として位置付け、本文中に番号の入った資料が効果的に掲載されている。</p> <p>エ 写真・地図・グラフ等がバランスよく掲載されている。重要語句については「用語解説」のページが用意されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名等の表記も統一されている。</p> <p>イ 学習課題に関連する資料の読み取り方について、キャラクターの吹き出し等を使って提示し、学びに向かう力を高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述に関連する挿絵・イラスト・写真・図表等を豊富に掲載し、本文中にはその資料番号が挿入されている。</p> <p>エ 挿絵等を有効に使い、重要語句を詳しく解説している。また、学習している単元を確認できるようインデックスが用意されている。</p>
116 日 文	<p>ア 漢字、仮名遣いは適切であり、用語・地名・国名等の表記も統一されている。</p> <p>イ 学習課題に関連する投げかけの言葉をキャラクターの吹き出しを使って提示し、学びに向かう力を高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述に関連する図表や写真等を見開きページの左右に効果的に配置し、本文中にはその資料番号が挿入されている。</p> <p>エ 「さくいん」では、本文中に太文字で掲載されているページ番号を赤色で示している。また、「用語解説」のページが用意されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本など	<p>ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。</p> <p>イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。</p> <p>ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	<p>ア 写真や図表の印刷は鮮明である。本文の振り仮名は、読み取りやすいようゴシック体を使用したり、黒色を抑えたりするなど工夫されている。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザインを採用した判別しやすい配色や表示になっており、文字の視認性を高めるようユニバーサルデザインフォントが用いられている。</p> <p>ウ ワイドなA B版で堅ろうに製本され、長期間の使用に耐えられるようになっている。</p>
17 教 出	<p>ア 写真の印刷は鮮明である。各州・各地方の地形図や折り込みの地図は、大きくきれいで、地形の様子がつかみやすいよう工夫されている。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザインを採用した判別しやすい配色や表示になっており、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントが用いられている。</p> <p>ウ ワイドなA B版で堅ろうに製本され、ページが大きく、開きやすくなっている。</p>
46 帝 国	<p>ア 写真、地図、グラフ等の資料は大きくて見やすい。統計グラフの配色や折れ線グラフの線種は、読み取りやすいよう工夫されている。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザインを採用した判別しやすい色調や表示になっており、誤読を防ぎ、読みやすくなるようユニバーサルデザインフォントが用いられている。</p> <p>ウ ワイドなA B版で堅ろうに製本され、長期間の使用に耐えられるようになっている。</p>
116 日 文	<p>ア 写真、地図、グラフ等の資料は大きくて見やすい。特に、統計グラフは配色、線種、模様等から読み取ることができるよう工夫されている。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザインを採用した判別しやすい発色や表示になっており、読み間違えにくく、分かりやすいユニバーサルデザインフォントが用いられている。</p> <p>ウ ワイドなA B版で堅ろうに製本され、ページが大きく、開きやすくなっている。</p>

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 基礎的・基本的な知識・概念や技能を身に付けさせ、多面的・多角的な思考力、公正な判断力、豊かな表現力が育成されるよう意図して編集されている。 ア 現代的な諸課題に関心をもたせ、他者と協働しながら、持続可能な社会の実現のための、主体的に社会に参画する意識や態度の育成を意図して編集されている。
17 教 出	ア 市民的教養としての基礎的・基本的な知識・技能の習得、社会的事象について多面的・多角的に考察し、公正に判断する力が育成されるよう意図して編集されている。 ア 持続可能な社会の実現に関わる現代的な諸課題の学習を充実させ、主権者として社会に参画する意識や態度が育成されるよう意図して編集されている。
46 帝 国	ア 持続可能な社会の実現に関わる現代的な諸課題の学習を充実させ、主体的に社会参画していく態度が育成されるよう意図して編集されている。 ア 社会的な課題の歴史的な経緯について、多面的・多角的に考察・分析し、未来を構想する意欲が高まるよう意図して編集されている。
81 山 川	ア 社会的事象を時期・推移・因果関係・差異等に注目して捉えさせることで、歴史的な見方・考え方を身に付けることができるよう意図して編集されている。 ア 政治史だけでなく、経済面・社会面からの学習を充実させ、多面的・多角的な思考力・公正な判断力が育成されるよう意図して編集されている。
116 日 文	ア 基礎的・基本的な知識・技能を確実に定着させたり、学びの成果や自己の成長を確認したりすることができるよう意図して編集されている。 ア 学習内容の構造化・焦点化を図り、主体的・対話的で深い学びを通じた思考力・判断力・表現力が育成されるよう意図して編集されている。
227 育 鵬 社	ア 基礎的・基本的な知識・概念の理解や技能の習得、多面的・多角的に考察し、公正に選択・判断し、表現する力が育成されるよう意図して編集されている。 ア 国際関係や諸外国との文化交流について豊富な資料を掲載し、平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質を養えるよう意図して編集されている。
229 学 び 舎	ア 年表、索引、歴史地図等を充実させ、歴史的事象の相互の関連を理解し、多面的・多角的な思考が深まるよう意図して編集されている。 ア 世界史教材を多様に掲載し、国際社会に生きる、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な公民的資質を備えることができるよう意図して編集されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 持続可能な社会の実現のために解決すべき課題を明確にし、自分の考えをまとめさせることで、その解決に向けた構想がもてるよう工夫されている。 ア 差別されてきた人々の歴史の記述を充実させることで、人権に対する意識を高め、多様な人々の存在を尊重する態度が養われるよう配慮されている。
17 教 出	ア 伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、個人の価値を尊重し、創造性を培い、自主及び自律の精神が養われるよう工夫されている。 ア 地域の歴史や地域が抱える諸課題についての理解を深める活動に重点が置かれ、持続可能な社会への創造につながるよう配慮されている。
46 帝 国	ア 人権に関わる内容を丁寧に扱い、様々な立場の異なる人々への理解を促すことで、個人の価値を尊ぶ態度が養われるよう工夫されている。 ア 文化史、地域史、世界史等の学習を充実させることで、我が国や外国の伝統や文化を尊重する態度や国際社会を尊重する姿勢が養われるよう配慮されている。
81 山 川	ア 人種・差別等に関する内容を、多面的・多角的に捉えて記述することで、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度が養われるよう工夫されている。 ア 国際関係や文化交流のあらましを理解させたり、文化や生活の多様性に気付かせたりすることを通して、国際社会の中で生きる資質が養われるよう配慮されている。
116 日 文	ア 社会的な見方・考え方を働かせた学習を通して、新しい時代の国家・社会の形成者として必要な公民としての資質・能力が育成されるよう工夫されている。 ア 生命の尊さに関わる先人の働きを積極的に取り上げることで、国籍や人種の違いに左右されることなく、多様な人々を尊重する態度が養われるよう配慮されている。
227 育 鵬 社	ア 生徒が担う役割を歴史の連続性の中に示すことで、我が国の伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度が養われるよう工夫されている。 ア 「なでしこ日本史」のページで、各時代を代表する女性たちの生き方を詳しく取り上げ、人権意識が高まるよう配慮されている。
229 学 び 舎	ア 世界史に関する資料を通して、共存や連帯の意識を生み出すとともに、自国や地域を主体的に認識しようとする姿勢を育てることができるよう工夫されている。 ア 防災への意識を高めたり、科学技術と環境との関連を考えたりするなど、主権者として現代の諸課題に向き合う態度が養われるよう配慮されている。

観 点	着 眼 点
3 内容など (1) 内容の選択	ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 歴史上の人物を扱ったコラムを設け、人物を手掛かりにした歴史学習に取り組み、我が国の歴史に誇りと愛情をもてるよう精選されている。 イ 「もっと歴史」に3分野共通の課題を取り上げたり、資料に他分野との関連マークを付けたりして、相互の関連が図れるよう配慮されている。 ウ 身近な地域の歴史を調べる学習の事例「地域の歴史を調べよう」を各時代に設けることで、我が国の伝統・文化を愛する心が育つよう配慮されている。
17 教 出	ア 歴史学習の構造化と学習内容の焦点化が図られ、歴史的分野に必要な社会科の基礎的・基本的な知識・技能が定着できるよう精選されている。 イ 「歴史を探ろう」のページでは、具体的な事例をもとに学習を考えたり、3分野の関連性から学習を深めたりすることができるよう配慮されている。 ウ 国宝等に指定されている文化財や世界遺産に登録されている遺跡等にマークを付けて紹介し、日本や世界の多様な文化について理解できるよう配慮されている。
46 帝 国	ア 見開き1単位時間の紙面が、導入→学習課題→本文→確認・説明の展開で構造化されており、基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得できるよう精選されている。 イ 「人権」「平和」「環境」など、3分野で共通した内容をコラムとして掲載し、多面的・多角的に考察することができるよう配慮されている。 ウ 各時代の文化のページを充実させ、特徴的な資料を大きく掲載することで、我が国の伝統や文化について深く理解することができるよう配慮されている。

81 山 川	<p>ア 見開き2ページで、冒頭に学習課題を示したり、図版に発問を付したりして、分かりやすく学習に取り組むことができるよう精選されている。</p> <p>イ 主権者教育を意識した発問を記載したり、地図に解説や発問を付けたりするなど、他分野とも関連付けることができるよう配慮されている。</p> <p>ウ 各時代の我が国の伝統や文化に関する記述、資料等を豊富に掲載することで、郷土を愛する心が育まれるよう配慮されている。</p>
116 日 文	<p>ア 各編・各章の導入に「地図で見る世界の動き」を設け、世界の様子を概観してから、日本の歴史を捉えることができるよう精選されている。</p> <p>イ 本文見開きの脚注に「連携コーナー」を設け、地理的分野・公民的分野の学習に関わる事項を確認することができるよう配慮されている。</p> <p>ウ 文化財の保護・継承に大きな役割を果たした先人や現在の取組を掲載するなど、我が国の伝統や文化を大切に思い、引き継ぐ態度が育めるよう配慮されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 「歴史絵巻」で歴史の流れを大観したり、「○○の世界へようこそ」で時代の特色をつかんだりすることができるよう配慮されている。</p> <p>イ 適宜必要となる地図等を配置したり、女性たちの生き方を詳しく掲載したりするなど、地理的・公民的分野との関連が配慮されている。</p> <p>ウ 我が国の伝統と文化について、その特色を幅広い角度から考えさせる豊富な資料を掲載し、伝統や文化に対して尊重する態度が育まれるよう配慮されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 世界や東アジアの記述を充実させ、日本と世界の歴史が相互に深く関わっていることや、文化や生活の多様性に気付くことができるよう精選されている。</p> <p>イ 各章の世界地図上に関連する資料を掲載し、各地域の生活や世界とのつながりを視覚的に捉えられるようにし、地理的・公民的分野との関連が配慮されている。</p> <p>ウ 文化を生み出した人々の願いや文化を継承していった人々の営みが具体的に描かれ、我が国の伝統や文化を尊重する態度が育まれるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容など (2) 内容の程度	ア 生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。 イ 生徒の学びに向かう力を高められるよう、教材が創意工夫されているか。 ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表等が関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。 エ 日常生活・実社会に関連付けられるような記述や教材が充実しているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 分かりやすい平易な表現で記述されている。また、写真・地図・絵図等の資料を適切に配置して、発達段階に応じて学習できるよう配慮されている。 イ 各章の導入において、小学校で学習した資料や年表、用語を掲載することで、これまでの内容を想起して、学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ウ 図や資料には本文と関連付けた番号を設けてある。また、それぞれの資料には細かい説明がされており、資料理解への支援が適切である。 エ 「もっと歴史」では、持続可能な社会の実現のために解決すべき課題を取り上げ、実生活・実社会に関連付けられている。
17 教 出	ア 簡潔な文章でまとめられている。また、写真・地図・絵図等の資料を適切に配置して、発達段階に応じて学習できるよう配慮されている。 イ 各章の導入「学習を始めよう」では、時代を象徴する資料とそれに関わる問いを示し、学習内容を概観し、興味・関心が高まるよう工夫されている。 ウ 図や資料には本文と関連付けた番号を設けてある。また、それぞれの資料には、分かりやすい説明が付けられており、資料理解への支援が適切である。 エ 「歴史を探ろう」では、人権や近隣諸国との関係、平和等の今日的な課題を取り上げ、実生活・実社会に関連付けられている。
46 帝 国	ア 読み取りやすい表現で記述されている。また、紙面全体にわたるイラスト図等を配置して、発達段階に応じて学習できるよう配慮されている。 イ 時代の冒頭に、「タイムトラベル」の特設ページを設け、各時代の想像図を活用して具体的にイメージしながら学ぶことができるよう工夫されている。 ウ 用語解説や関連資料が側注欄に掲載されている。また、図や資料等への参照指示が記載され、効率よく学習することができるよう工夫されている。 エ コラム「未来に向けて」では、未来の社会を築くために必要な情報を掲載するなど、実生活・実社会に関連付けられている。

81 山 川	<p>ア 簡潔な文章でまとめられている。また、本文の内容をより深める用語解説を用意し、理解度に応じた学びに取り組むことができるよう配慮されている。</p> <p>イ 「歴史を考えよう」「歴史へのアプローチ」「コラム」等の学びを深める企画が充実しており、興味・関心が高まるよう工夫されている。</p> <p>ウ 資料や図版等には、本文と関連付けた番号を設けてある。また、解説や発問を付けるなど、分かりやすく理解することができるよう工夫されている。</p> <p>エ 「ステップアップ」では、単元で学んだ内容が私たちの日常生活にどのような影響を与えているかを考えさせるなど、実生活・実社会との関連を図っている。</p>
116 日 文	<p>ア 各時代の年表や本文ページ脚注の「連携コーナー」において、小学校で学んだ学習内容を確認できる構成となっており、発達段階が配慮されている。</p> <p>イ 「歴史を掘り下げる」を設け、今日的な課題の歴史的背景を解説し、歴史的事象に対する興味・関心が高まるよう工夫されている。</p> <p>ウ 地図や写真・絵図等を豊富に掲載している。また、視覚的に本文と関連付けて、学習への理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>エ 「歴史との対話」等の特設ページを設け、今日的な課題の歴史的背景や先人の取組を取り上げることで、実生活・実社会との関連が図られている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 簡潔で分かりやすい記述であり、本文内容を補足する写真や表・グラフ・図・コラム等が豊富に掲載され、理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>イ 「人物クローズアップ」「歴史ズームイン」等のページで、多様な資料を掲載し、歴史に関する興味・関心が高まるよう工夫されている。</p> <p>ウ 図や資料には本文と関連付けた番号を設けてある。また、資料には細かい説明がされており、理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>エ 「歴史のターニングポイント」では、「もし、その時、私が当事者だったら」という問いで考えさせることで、実生活・実社会との関連が図られている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 大きな資料により見やすさを意識した紙面構成となっている。また、疑問や問いをもたせ、主体的な学習に取り組むことができるよう配慮されている。</p> <p>イ 指導的な立場の人物だけでなく、子供や女性の生き方を多く取り上げ、興味・関心をもって、学習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 図や資料には本文と関連付けた番号を設けてある。また、実物大の資料写真を掲載するなど視覚的に本文と関連付けて理解を深めることができるよう配慮されている。</p> <p>エ 社会の諸課題に取り組んでいる子供の姿や声、行動等を紹介することで、実生活・実社会との関連が図られている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容など (3) 内容の構成	<p>ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。</p> <p>イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。</p> <p>ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	<p>ア 章の始めとまとめに年表を配置し、学習の見通しをもったり、学習を振り返ったりすることができるよう、内容が系統立てて配列されている。</p> <p>イ 「歴史にアクセス」「もっと歴史」等では、文化史や生活史等を多く取り上げ、政治史に偏ることのないバランスのよい内容構成となっている。</p> <p>ウ 既習事項を確認する「基礎基本のまとめ」や思考ツールを活用して考察する「まとめの活動」を設け、補充的・発展的な学習に対応している。</p>
17 教 出	<p>ア 単元を通して、「学習を始めよう」「学習のまとめと表現」を配置し、導入・展開・まとめという形で学習が進められるよう、内容が系統立てて配列されている。</p> <p>イ 政治史・外交史・文化史だけではなく、特設ページで地域史を多数取り上げるなど、バランスのよい内容構成となっている。</p> <p>ウ 「学習のまとめと表現」では、歴史の流れを捉えたり、時代の特色を説明したりする学習活動を設け、補充的・発展的な学習に対応している。</p>
46 帝 国	<p>ア 「章の問い」「節の問い」「学習課題」等を配置し、見通しをもって学習に取り組むことができるよう、内容が系統立てて配列されている。</p> <p>イ 「人物コラム」では、具体的なエピソードを掲載し、政治や外交、文化の発展に大きく貢献したことが理解できるよう配慮されている。</p> <p>ウ 「章の学習を振り返ろう」では、既習内容の確認の他に、各時代の特色に対する論理的な説明に取り組むことができ、補充的・発展的な学習に対応している。</p>

81 山 川	<p>ア イメージを膨らませるためのイラストや復元模型等の図版を多く配置し、歴史の流れを視覚的に捉えることができるよう、内容が系統立てて配列されている。</p> <p>イ 「歴史を考えよう」「地域からのアプローチ」「歴史へのアプローチ」といった特設ページを豊富に配置し、バランスよく学べるよう配慮されている。</p> <p>ウ 各章末「まとめ」では、既習内容の確認の他に、単元全体の推移・因果関係等に着目した発問で深く学習することができ、補足的・発展的な学習に対応している。</p>
116 日 文	<p>ア 導入では、学習課題が示され、まとめでは、各時代の歴史の特徴を大観できるよう、学習活動が設けられ、内容が系統立てて配列されている。</p> <p>イ 政治史はもちろんのこと、女性史、災害の歴史や環境に関する歴史等、持続可能な社会の実現に向けて、バランスのよい内容構成となっている。</p> <p>ウ 「学習の整理と活用」では、年表や地図を使った学習の振り返りや習得した知識を関連させて考える学習課題を設けるなど、補足的・発展的な学習に対応している。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 学習内容を見開き2ページでまとめ、「つかむ」「調べる」「まとめる」学習過程を通して、学習の定着を図ることができるよう、内容が系統立てて配列されている。</p> <p>イ 政治史はもちろんのこと、人々の生活と密接に関連している経済、文化・技術についても多く取り上げ、バランスのよい内容構成となっている。</p> <p>ウ 「学習のまとめ」では、年表や資料の読み取りを中心とした補足的な学習や、各時代の特徴を自分の言葉で説明する発展的な学習ができるよう工夫されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 学習内容を見開き2ページでまとめ、一人一人の発見や疑問を基に学習活動に取り組むことができるよう、内容が系統立てて配列されている。</p> <p>イ 「子ども」「伝統と文化」「女性」「世界とのつながり」「戦争と平和」等の今日的な課題を多く取り上げ、バランスのよい内容構成となっている。</p> <p>ウ 各章・各部のまとめでは、年表や地図を活用して既習内容を確認したり、テーマに応じて話し合いを行ったりするなど、補足的・発展的な学習に対応している。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜など	<p>ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名等は適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 生徒の学びに向かう力を高めるよう、適切に表記・表現されているか。</p> <p>ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表等が適切に関連付けられているか。</p> <p>エ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料等が必要に応じて用意されているか。</p>

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮されている。</p> <p>イ 実物大で資料を掲載したり、サイズを付したりすることで、具体的なイメージをもちながら、意欲的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。</p> <p>ウ 見開きのまとまりで、本文と資料との関連が番号で示されている。また、補足説明については、青色で注釈番号を付け、側注に文章記述されている。</p> <p>エ 学習内容の中心となる資料を見開き左上の見やすい位置に大きく配置している。写真や絵等を豊富に掲載し、具体的にイメージできるよう配慮されている。</p>
17 教 出	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮されている。</p> <p>イ 各章の冒頭に資料から学習する時代を具体的にイメージすることができる扉ページを設け、取り組みやすい導入ページとして配慮されている。</p> <p>ウ 各ページの本文と資料との関連を示す番号が青色で示されている。また、補足説明が必要な用語には、赤色で注釈番号を付け、側注に文章記述されている。</p> <p>エ 写真や地図、グラフ等の多様な資料を活用しながら、歴史的事象を多面的・多角的に考察することができるよう配慮されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮されている。</p> <p>イ 各時代の導入部分に特設ページ「タイムトラベル」を設け、大きなイラストで時代の特色を捉えやすくしたり小学校の学習を振り返ったりできるよう配慮されている。</p> <p>ウ 本文と資料の関連が青色の番号で示されている。また、補足説明が必要な用語については、黒色で注釈番号を付け、側注に文章記述されている。</p> <p>エ 写真や地図、グラフ、イラスト等の視覚的な補助教材が豊富に掲載されており、本文の内容や特徴を理解しやすいよう配慮されている。</p>

81 山 川	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮されている。</p> <p>イ 史料や図版・地図・グラフ等には、ポイントをおさえるための解説や発問を多く記載し、見るべき視点が具体的に分かるよう配慮されている。</p> <p>ウ 補足説明が必要な用語については「用語」の印を付け、側注解説を設けている。関連する内容についてもページ数を示している。</p> <p>エ 章の始めの帯年表を活用して、これから学ぶ日本と世界の出来事を確認したり、学習を振り返ったりすることができるよう工夫されている。</p>
116 日 文	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体の大きめなルビが振られ、読みやすさに配慮されている。</p> <p>イ 単元の学習のめあてを明確に示したり、豊富な写真資料を用いたりして、興味や関心を高めながら学習に取り組めるように配慮されている。</p> <p>ウ 各ページの本文には関連する図版番号を青色で示している。補足説明が必要な用語については、赤色で注釈番号を付け、側注に文章記述されている。</p> <p>エ 見開きページの右端のスケールや色分けされたインデックスを活用して、学習している時代や世紀を確認することができるよう工夫されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 漢字や仮名遣いは適切で、資料やその解説にもゴシック体のルビがこまめに振られ、読みやすさに配慮されている。</p> <p>イ 各章の冒頭に、タイムマシンに乗って各時代を旅する歴史絵巻を見開きで設け、歴史の大きな流れを捉えやすくするよう配慮されている。</p> <p>ウ 関連する内容については、本文に赤字でページ数を示している。また、補足説明が必要な用語については青色で注釈番号を付け、側注に文章記述されている。</p> <p>エ 各ページに、写真や表・グラフ・図・コラム等の豊富な資料を効果的に配置することで本文内容を補足し、生徒の理解が深まるよう配慮されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 文章表現や漢字の使用、ルビ表記等は、学習することが想定される学年の発達段階に即して分かりやすく表されている。</p> <p>イ 各章の扉ページでは、世界地図の上に、その時代ごとに設定したテーマに基づいた出来事や資料をビジュアル的に示し、興味・関心を高めるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文中で補足説明が必要な言葉については、側注に書き表したり、写真、図表等の資料を掲載したりするなど工夫されている。</p> <p>エ 多様な内容が年表ページに掲載されており、日本の社会・政治・経済の動きを日本の文化や世界の動きと関連付けて捉えることができるよう配慮されている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本など	ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩などは適切であるか。 イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。 ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 文字や図版の印刷は鮮明で見やすい。振り仮名の文字濃度をやや薄くすることで、より見やすく、読み取りやすくなるように配慮されている。 イ 見やすく読み間違いにくいユニバーサルデザインフォントを使用し、図版の配色や体裁等、読み取りやすいカラーユニバーサルデザインに配慮されている。 ウ 良質で軽い紙を使用している。判型がA B判でページが大きく、針金綴じを用いるなど堅ろうなつくりで製本されている。
17 教 出	ア 文字や図版の印刷は鮮明で見やすい。特に写真の発色がきれいで、統計資料も明瞭で読み取りやすいよう配慮されている。 イ 見分けやすいカラーユニバーサルデザインやレイアウト、表現方法、ユニバーサルデザインフォントを使用するなど配慮されている。 ウ 堅ろうな製本で、汚れにくい加工が施してある。判型がA B判でページが大きく、開きやすいよう製本されている。
46 帝 国	ア 写真の印刷は鮮明で見やすくなっている。地図等の図版は、記号や注記文字が明瞭で読み取りやすいように配慮されている。 イ 読み取りやすい表現や識別しやすい色を用いたり、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするなど配慮されている。 ウ 判型がA B判でページが大きく、写真や図版等が鮮明に印刷されている。堅ろうなつくりで製本されている。

81 山 川	<p>ア 本文や写真・年表等の全ての資料は、印刷の鮮明度や書体、色彩、線種、記号のどれも読み取りやすいように配慮されている。</p> <p>イ 文字はユニバーサルデザインフォントを使用し、図版はできる限り大きく掲載し、地図やグラフでは、カラーユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>ウ 良質な紙を使用している。判型がA B版でページが大きく、堅ろうなつくりで製本されている。</p>
116 日 文	<p>ア 本文や写真・年表等の全ての資料は、印刷の鮮明度や文字の大きさ、書体、色彩のどれも読み取りやすいよう配慮されている。</p> <p>イ 地図やグラフ等はカラーユニバーサルデザインに対応した配色であり、文字は認識性が高いユニバーサルデザインフォントを使用するなど配慮されている。</p> <p>ウ 良質で軽い紙を使用している。判型がA B版でページが大きく、堅ろうなあじろ綴じを採用し、開きやすいよう製本されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 文字は適度な大きさと読みやすく、印刷は鮮明であり、図版は明るくメリハリのある色彩デザインにするなど美しく見やすいよう配慮されている。</p> <p>イ グラフや表といった図版は、判別しやすい色を使用したり、表示の仕方を工夫したりするなどカラーバリアフリーに配慮されている。</p> <p>ウ 判型がA B版でページが大きく、写真や図版等が鮮明に印刷されている。長時間の使用に耐えうるよう丈夫に製本されている。</p>
229 学 び 舎	<p>ア 大きく鮮明な図版と豊富な資料は、印刷の鮮明度や文字の大きさ、書体、色彩のどれも読み取りやすいように配慮されている。</p> <p>イ 全ての地図・グラフは、色、線、マーク等を見やすく工夫するなど、読み取りやすいようカラーユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>ウ 判型がA 4判で、豊富な資料と記述が掲載されている。また、ページが大きく、丈夫で開きやすく、堅ろうなつくりで製本されている。</p>

観 点	着 眼 点
1 学習指導要領との 関連	ア 教育基本法、学校教育法に則った学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的に編集されているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 現代社会の基礎的・基本的な知識や概念を身に付け、各章を課題解決的な構成にすることで思考力・判断力・表現力を育成することができるよう編集されている。 ア 我が国や国際社会の現代的な諸課題を取り上げ、よりよい社会の在り方について、解決策を他者と協働しながら構想できるよう編集されている。
17 教 出	ア 将来の社会形成について自分にできることを考える活動を通して、主体的に社会参画し社会の発展に寄与しようとする態度を養うことができるよう編集されている。 ア 対話的な活動や自分の考えを表現する活動を通して、基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、表現力を養うことができるよう編集されている。
46 帝 国	ア 身近な事例や実社会で活躍する人物を多く示すことで、主体的に社会に参画する態度と資質を育成することができるよう編集されている。 ア 今日的な課題への様々な意見や動きを取り上げ、多面的・多角的に考察する活動を通して、思考力・判断力・表現力を育むことができるよう編集されている。
116 日 文	ア 持続可能な社会について考える活動を通して、社会の諸課題に向き合い、主体的に社会に参画しようとする態度を養うことができるよう編集されている。 ア 社会の諸課題の解決に向けて、現代社会の見方・考え方を働かせて考えることを通して、思考力・判断力・表現力を養うことができるよう編集されている。
225 自 由 社	ア 現代社会の基礎的・基本的な知識を習得し、発展的な学びにつなげることで、よりよい社会の形成者としての公民的資質を養うことができるよう編集されている。 ア 我が国と郷土を愛する態度や、伝統文化を尊重する態度を育て、今日的な課題について自ら思考し、判断する力を養うことができるよう編集されている。
227 育 鵬 社	ア 現代社会についての基礎的・基本的な知識・技能を習得し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるよう編集されている。 ア 身近な教材を取り上げ、他人事を自分事と捉え考えることで、多面的・多角的に思考・判断し、表現する力を養うことができるよう編集されている。

観 点	着 眼 点
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	ア あいちの教育ビジョン2020に掲げられた「あいちの教育の基本理念」に資する特色が見られるか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 国際社会の文化の多様性や共生社会等の具体的な事例を取り上げることで、異文化に対する理解を深め、世界的な視野に広げることができる内容となっている。 ア 持続可能な社会の形成に向けて自分ができることを考える活動を通して、学んだことを社会に生かそうとする態度を養えるよう工夫されている。
17 教 出	ア 我が国の文化や伝統のもつ意義や多種多様な文化や宗教をめぐる問題について考察することで、自他の違いを理解し、尊重する態度を養える内容となっている。 ア 今日的な課題の解決を通して、社会を築いていくために、自分に何ができるかを考え、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるよう工夫されている。
46 帝 国	ア 国際社会の平和と発展に貢献することを目指し、共生社会についての理解を深める中で、互いに尊重し合う気持ちを高めることができる内容となっている。 ア 環境問題について、世界的な視野と地域的な視野の両面から探究することで、次代を展望し、世界に視野を広げることができるよう工夫されている。
116 日 文	ア 持続可能な開発目標を軸に、地域の抱える諸課題を主体的に考えることで、これからの社会に積極的に参画しようとする態度を養える内容となっている。 ア 領土問題に対する理解を深め、諸課題の解決策を考える活動を通して、多文化共生を踏まえた世界的視野を育むことができるよう工夫されている。
225 自 由 社	ア 我が国の優れた技術や芸術などの具体例を紹介し、豊かな文化を尊重し継承するとともに、新たなものを創造する意識を高める内容となっている。 ア エネルギー問題や環境問題を取り上げ、持続可能な社会の形成に向けて多面的・多角的に考え、世界に視野を広げられるよう工夫されている。
227 育 鵬 社	ア 日本の年中行事の紹介や地域の祭りを調べる活動等を通して、豊かな文化を継承し新たなものを創造する態度を養うことができる内容となっている。 ア 「世界の人権問題」や「途上国への貢献」等についての読み物資料を掲載し、自他の敬愛と生命を尊重する態度を養うことができるよう工夫されている。

観 点	着 眼 点
3 内容など (1) 内容の選択	ア 地理、歴史、公民においてそれぞれの内容の精選が適切であるか。 イ 地理、歴史、公民における相互の関連が分かりやすく示されているか。 ウ 我が国の伝統・文化や社会の変化に適応した内容が適切に選択されているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 持続可能な社会の形成者という観点で、社会への参画や自らの在り方、生き方に結び付けられるよう内容が精選されている。 イ 「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の五つのテーマで、3分野の視点から考察する教材が取り入れられている。 ウ 選挙権年齢と成年年齢の満18歳以上への引き下げに対応し、実際の選挙の流れや契約時の注意点を理解できる内容が取り上げられている。
17 教 出	ア 人権尊重や個人と社会の関わりの観点で、人との関わりを意識し、社会の一員としての自覚を高められるよう内容が精選されている。 イ 現代史及び人権思想史に関する年表や地図、世界各地の人々の生活の様子を表す写真等を掲載することで、3分野の関連が図られている。 ウ 持続可能な開発目標や我が国の領土問題から、日本が国際社会で果たす役割について考察する内容が取り上げられている。
46 帝 国	ア 合意形成に向けた議論を行う活動が設置され、「公共の精神」を尊重しながら主体的に社会参画する意識を育むことができるよう内容が精選されている。 イ 「小学校・地理・歴史との関連」のコーナーを設け、本文と関連する地理や歴史の学習を振り返るキーワードを掲載することで、3分野の関連が図られている。 ウ 狂言師へのインタビューから文化の継承と創造の意義を実感したり、話し合いを通して難民支援について考察したりする内容が取り上げられている。

<p>116 日 文</p>	<p>ア 新しい時代を担う主権者を育てるために、自分たちに何ができるか見通しをもって学習に取り組むことができるよう内容が精選されている。</p> <p>イ 地理的分野・歴史的分野や小学校での学習内容との関連を、脚注の「連携コーナー」で具体的に示すことで、3分野の関連が図られている。</p> <p>ウ オリンピック・パラリンピックや大阪・関西万博等の今日的な話題を取り上げ、国際理解・国際親善について考察する内容が取り上げられている。</p>
<p>225 自 由 社</p>	<p>ア 現代日本の重要な諸課題について、対立する見方・考え方を提示し、多面的・多角的な考察ができるよう内容が精選されている。</p> <p>イ 我が国の領土問題や安全保障については歴史的分野と、「日本の自画像」では地理的分野と相互に内容の関連が図られている。</p> <p>ウ 国歌・国旗に関する問題や、領土に関する問題、拉致に関する問題等をはじめ、今日的な課題の内容が取り上げられている。</p>
<p>227 育 鵬 社</p>	<p>ア 現代社会の理想と現実が対比された教材を用い、現代社会の見方・考え方を働かせ、多面的・多角的な考察力や公正な判断力を養えるよう内容が精選されている。</p> <p>イ 「地理・歴史・公民の概念図」を提示し、地理や歴史の学習の成果を活用しながら公民を学習する意義を解説することで、3分野の関連が図られている。</p> <p>ウ 差別に関する問題、拉致に関する問題、外国人の人権問題、国旗・国歌に関する問題等をはじめ、今日的な課題の内容が多数取り上げられている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容など (2) 内容の程度	ア 生徒の発達段階が考慮され、当該学年の生徒の実態に適しているか。 イ 生徒の学びに向かう力を高められるよう、教材が創意工夫されているか。 ウ 本文は、注・写真・地図・年表・図表等が関連付けられ、当該学年の生徒の能力に照らして適切であるか。 エ 日常生活・実社会に関連付けられるような記述や教材が充実しているか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 基礎的・基本的な内容だけでなく、深い学びができるよう発展的な課題や身近な話題を紹介する「公民にアクセス」が配置されている。 イ 社会との関わりを実感することができるよう、同世代の活躍の様子を紹介することを通して、学習内容への興味・関心を高めることができるよう工夫されている。 ウ 挿絵・図表等の資料のスペースが大きくとられており、「もっと公民」では本文を補完する資料が豊富に配置されている。 エ 日常生活に関連する身近な事例を取り上げることで、自分の生活する社会への関心を高めることができるよう配慮されている。
17 教 出	ア 具体的な事実が平易な言葉で分かりやすく記述されている。また、資料を活用し、考察する「読み解こう」が随所に配置されている。 イ 学習内容と関連する様々な人の姿や営みにスポットを当てたコラムを通して、学習内容への興味・関心を高めることができるよう工夫されている。 ウ 様々な写真や新聞記事、統計資料等と共に、読み取りの視点を示したキャラクターの吹き出しが随所に配置されている。 エ 「読んで深く考えよう」「公民の窓」等を通して、学習内容と実生活とのつながりを考えることができるよう配慮されている。
46 帝 国	ア イラストや身近な事例により、概念を理解しやすくしている。また、理解が深まるよう「よりよい社会を目指して」が配置されている。 イ 「未来に向けて」では実社会の諸課題を取り上げ、「先輩たちの選択」では活躍している人の声を掲載するなど、学習内容への興味・関心が高まるよう工夫されている。 ウ 「資料活用」として、地図やグラフ等を読み取る際の視点を具体的に提示し、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。 エ 学習内容を実社会の場面に置き換えて考える「アクティブ公民」を通して、実感を伴って理解できるよう配慮されている。

<p>116 日 文</p>	<p>ア 「学習課題」を明確に示している。また、学習のポイントの確実な定着を図ることができるよう「確認」が配置されている。</p> <p>イ 「明日に向かって」を設定し、身近な地域が抱える課題について考える活動を行い、将来に対するイメージをもって社会に参画できるよう工夫されている。</p> <p>ウ イラストや吹き出しを活用し、資料を読み取りやすくしたり、既習内容と結び付けて学習できるよう関連のあるページ番号を示したりするなど工夫されている。</p> <p>エ 「明日に向かって」「チャレンジ公民」では、学習内容を実生活とのつながりで考えることができるよう配慮されている。</p>
<p>225 自 由 社</p>	<p>ア 基礎的・基本的学習から反復学習まで、分かりやすい構成になっている。また、学習の要点を簡潔に理解できるよう「ここがポイント！」が配置されている。</p> <p>イ 「もっと知りたい」「ミニ知識」のコラムを効果的に掲載し、学習内容への興味・関心を高め、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 写真や図、統計資料等を厳選し、本文と関連させている。また、社会的事象の背景や経過と関連させ、学習内容の理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>エ 学習した内容を生かして、実社会の諸課題について発展的に考察できるように、各章に「アクティブに深めよう」が配置されている。</p>
<p>227 育 鵬 社</p>	<p>ア 丁寧な記述で学習内容が読み取りやすくなっている。また、学習内容に関連した具体的な情報や資料が適切に配置されている。</p> <p>イ 各章の導入に今日的な課題を把握する「入り口」や、章末に課題追究に取り組む「これから」を設け、学習への意欲が高まるよう工夫されている。</p> <p>ウ キャラクターが資料を読み取る視点を提示し、図表や写真、イラスト等の資料を活用して内容の理解が深まるよう配慮されている。</p> <p>エ 学習した内容を生かして、日常生活や実社会でどのように関わって生きていくか考えることができるよう「学習のまとめ」が配置されている。</p>

観 点	着 眼 点
3 内容など (3) 内容の構成	ア 内容が系統的に立てられ、配列や関連付けが適切であるか。 イ 各内容の分量の配分は、適切であるか。 ウ 補充的な学習や発展的な学習の内容は扱いやすく配列され、分量は適切であるか。

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	ア 各章の始めの見開きで「探究課題」を設定し、各節で解決のための「探究のステップ」が配置され、章末で課題解決のまとめができるよう構成されている。 イ 見開きごとに、見通しをもたせる学習課題、解決に近づく資料、内容の定着を図る「チェック&トライ」を掲載し、学びが深まるよう工夫されている。 ウ 対話的な学びが実践できるよう「みんなでチャレンジ」が、さらに学びを深めることができるよう読み物資料「もっと公民」が配置されている。
17 教 出	ア 「学習のはじめに」のページで各章の学習内容に見通しをもち、章末では復習問題を使って、学びの成果を実感することができるよう構成されている。 イ 「学習課題」で内容を自分事として捉えられるようにし、「確認」や「表現」で学びを無理なく振り返ることができるよう工夫されている。 ウ 「学習のまとめと表現」では各章の振り返りができ、「言葉で伝え合おう」「読んで深く考えよう」では社会参画の意識が高まるよう工夫されている。
46 帝 国	ア 「学習の前に」でイラストから学習内容を読み解く活動を取り入れ、学習に対する意欲を高めた後、系統的に学習に取り組むことができるよう構成されている。 イ 見開きごとに学習課題を提示し、適切に配置された資料と本文を活用して学びを進めることができるよう工夫されている。 ウ 「未来に向けて」「よりよい社会を目指して」が随所に配置されており、社会参画に対する意識を高めることができるよう工夫されている。

116 日 文	<p>ア 「学習のはじめに」では、漫画で学びの内容を大きく捉え、「学習の整理と活用」では、シンキングツールを活用したまとめができるよう構成されている。</p> <p>イ 見開きごとに学習課題を提示し、「見方・考え方」や「アクティビティ」を活用しながら、課題を解決することができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 「深めよう」「チャレンジ公民」を設定し、話し合い活動や資料を読み取る活動を通して、理解を深めることができるよう工夫されている。</p>
225 自 由 社	<p>ア 各章の扉に学習内容の概要をつかむ大きな課題を提示し、章末に重要語句の一覧と選択論述式の問題を掲載することで学びの振り返りができる構成となっている。</p> <p>イ 見開きごとに課題を提示し、本文から学習内容を解決し、「ここがポイント！」を活用して振り返ることができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 補充的学習の「ミニ知識」、発展的学習の「もっと知りたい」「アクティブに深めよう」が適切に配列され、主体的に学習を進められるよう工夫されている。</p>
227 育 鵬 社	<p>ア 各章の始めの「入り口」で資料を基に学習内容が丁寧に説明され、章末の「これから」で学習内容を基にした議論ができるように構成されている。</p> <p>イ 見開きごとに学習課題を設定し、本文とその理解を助ける図版資料を適切に配置して課題を解決したり、まとめたりすることができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 新たな視点を提示する「学習を深めよう」や、話し合いと調査を促す「やってみよう」を随所に設けて、発展的に学習を進めることができるよう工夫されている。</p>

観 点	着 眼 点
4 表記・表現及び使用上の便宜など	<p>ア 漢字・仮名遣い・記号・用語・人名・地名・国名等は適切であり、統一されているか。</p> <p>イ 生徒の学びに向かう力を高めるよう、適切に表記・表現されているか。</p> <p>ウ 本文記述と挿絵・イラスト・写真・図表等が適切に関連付けられているか。</p> <p>エ 目次・索引・注・凡例・諸表・資料等が必要に応じて用意されているか。</p>

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	<p>ア 平易な表現で、用語の使用が適切である。人名・地名・国名等は必要な部分に振り仮名を振り、統一した表記になっている。</p> <p>イ 本文の記述と関連のある図表や資料等を大きく見やすく示してあり、学ぶ意欲を引き出すことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 豊富な写真や図版と、本文中に掲載した番号を一致させ、関連付けながら学ぶことができるよう配慮されている。</p> <p>エ 巻末には「用語解説」「さくいん」「世界の現状」等を掲載し、「日本国憲法」には、必要語句の解説も掲載している。</p>
17 教 出	<p>ア 漢字・仮名遣い・人名・地名・国名等の用語の使用は適切であり、平易な表現になるよう配慮されている。</p> <p>イ 本文の記述と関連のある写真や図表、イラスト等を多数提示することで、学ぶ意欲を引き出すことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文中の記述に関連ある写真や資料を見開き2ページ内に配置し、効率的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。</p> <p>エ 巻末にはチェック欄を設けた「用語解説」や、重要部分が分かりやすい「さくいん」「欧文略称」等を掲載している。</p>
46 帝 国	<p>ア 平易で分かりやすい文章の表現となっている。また、人名・地名・国名等は統一した表記になっている。</p> <p>イ 各章の導入部分には、特設ページ「学習の前に」を設け、イラストを読み解く活動を通して、学習意欲を高められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 大きく見やすい写真や図版と本文を関連させ、調査活動に資料を活用することができるよう工夫されている。</p> <p>エ 振り仮名がこまめに振られ、自主的に学習に取り組むことができるよう配慮されている。また、巻末には豊富な法令集を掲載している。</p>

<p>116 日 文</p>	<p>ア 漢字や仮名遣いが適切であり、平易な表現になっている。人名・地名・国名等も統一した表記となっている。</p> <p>イ 本文の記述を具体的にイメージすることができる漫画が多数掲載されており、学ぶ意欲を引き出すことができるよう工夫されている。</p> <p>ウ 導入や追究の場面でそれぞれ活用しやすい資料が配置され、本文にも関連付けた記述をして学びやすいよう工夫されている。</p> <p>エ 円滑に追究活動に取り組むことができるよう、巻末に「法令集」「日本の現代史年表」「類似用語集」等を掲載している。</p>
<p>225 自 由 社</p>	<p>ア 平易な文章で書かれており、漢字や仮名遣いも適切に使用されている。また、人名・地名・国名等は統一した表記となっている。</p> <p>イ 重要語句や難しい語句についての説明が、同じページの側注に見やすく、詳しく掲載されており、意欲的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 本文の記述について図表や写真等の資料で確認することができるよう、本文の内容に関連した資料を適切に配置している。</p> <p>エ 自主的に学習することができるよう、巻頭には章ごとの彩色のみに抑えた見やすい目次を、巻末には「さくいん」を掲載している。</p>
<p>227 育 鵬 社</p>	<p>ア 漢字や仮名遣いが適切に使用されている。また、平易な表現で、人名・地名・国名等は統一した表記となっている。</p> <p>イ 重要語句・難しい語句についての詳しい説明文がページの側注に示してあり、自主的に学習を進められるよう工夫されている。</p> <p>ウ 通番を振った写真や図表等の資料が豊富に掲載されており、本文中の番号と関連付けながら学習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>エ 巻末の学習資料に豊富な法令を掲載したり、調べたい内容にすぐアクセスできるよう「さくいん」を掲載したりしている。</p>

観 点	着 眼 点
5 印刷・造本など	<p>ア 印刷の鮮明度、文字の大きさ、書体、色彩等は適切であるか。</p> <p>イ ユニバーサルデザイン化が図られているか。</p> <p>ウ 造本の堅ろうさや体裁は適切であるか。</p>

(注) 特徴・長所など欄の各項目先頭の符号は、着眼点との関連を表す。

発行者	特 徴 ・ 長 所 な ど
2 東 書	<p>ア 文字は適切な大きさであり、見開きの左右で本文の高さをそろえ、資料と本文を色分けすることで読みやすくなるよう工夫されている。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザインに対応しており、色の組み合わせは色覚特性に配慮されている。ユニバーサルデザインフォントを採用して読みやすくなっている。</p> <p>ウ 良質で軽い紙を使用している。判型がA B版でページが大きく開きやすいつくりで、堅ろうな製本がされている。</p>
17 教 出	<p>ア 印刷は鮮明で図や表は適切な大きさに配置され、文字の大きさと行間のバランスをとることにより読みやすくなるよう工夫されている。</p> <p>イ カラーユニバーサルデザインとユニバーサルデザインフォントを使用することで、全ての生徒にとって見やすく読みやすいよう工夫されている。</p> <p>ウ 堅ろうな製本がされており、紙質もよい。判型がA B版でページを開いた状態で保てるよう工夫されている。</p>
46 帝 国	<p>ア 光沢のある紙に、図表で多く使用されている赤色や青色を濃く表示することで、教科書の色彩が鮮やかになるよう工夫されている。</p> <p>イ ユニバーサルデザインフォントを使用することで、見やすく、間違えにくいよう工夫されている。図版を色で囲み、資料の区切りが分かりやすくなっている。</p> <p>ウ 表紙にシート加工がされており、堅ろうである。判型はA B版で、丈夫で軽い紙が使用されており、持ち運びしやすいつくりとなっている。</p>

<p>116 日 文</p>	<p>ア 写真や図表が大きく、適切な間隔を開け、編ごとに色別のインデックスを付けることで学習の箇所を確認しやすくなるよう工夫されている。</p> <p>イ 一部に点字加工を施し、多様性に配慮している。カラーユニバーサルデザインにも配慮し、分かりやすく情報を読み取ることができる構成となっている。</p> <p>ウ 軽くて丈夫な紙を使用しており、破損しにくく堅ろうである。判型はA B版で、開きやすい製本がされている。</p>
<p>225 自 由 社</p>	<p>ア 写真や図版は光沢を抑えた優しい色を使い、文字は適切な大きさで、行間とのバランスがとってあり、本文が読みやすくなるよう工夫されている。</p> <p>イ 図表や地図等の文字が太く、大きく表示されている。カラーユニバーサルデザインを取り入れ、関連する図表ごとに色分けがしてあり、見やすくなっている。</p> <p>ウ 光の反射が少ない良質の紙を使用している。堅ろうであり、破損しにくく、開きやすい製本がされている。</p>
<p>227 育 鵬 社</p>	<p>ア 写真や図版の色彩は鮮明であり、本文中の文字は大きく、適切な行間がとられており、読みやすくなるよう工夫されている。</p> <p>イ 図版が、色覚特性を踏まえた判別しやすい色に統一されている。本文中の振り仮名にゴシック体を用いることで、読みやすくなっている。</p> <p>ウ 破損しにくい堅ろうな製本がなされている。A B版の判型でページが大きく、ページを開いた状態で作業がしやすくなっている。</p>

発行者・書名一覧 社会（地理的分野）

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新しい社会 地理
17 教出	教育出版株式会社	中学社会 地理 地域にまなぶ
46 帝国	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
116 日文	日本文教出版株式会社	中学社会 地理的分野

発行者・書名一覧 社会（歴史的分野）

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新しい社会 歴史
17 教出	教育出版株式会社	中学社会 歴史 未来をひらく
46 帝国	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
81 山川	株式会社 山川出版	中学歴史 日本と世界
116 日文	日本文教出版株式会社	中学社会 歴史的分野
227 育鵬社	株式会社 育鵬社	[最新] 新しい日本の歴史
229 学び舎	株式会社 学び舎	ともに学ぶ人間の歴史

発行者・書名一覧 社会（公民的分野）

発行者の番号・略称	発 行 者	書 名
2 東書	東京書籍株式会社	新しい社会 公民
17 教出	教育出版株式会社	中学社会 公民 ともに生きる
46 帝国	株式会社 帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
116 日文	日本文教出版株式会社	中学社会 公民的分野
225 自由社	株式会社 自由社	新しい公民教科書
227 育鵬社	株式会社 育鵬社	[最新] 新しいみんなの公民